
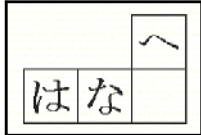


にほんご（こくご）【小6用】 小1レベル ステップ1

年 組 番 名前

【ひらがな】

1	ひとつしか ない じは なんでしょう。 ま ほ は よ		こたえ	
---	--------------------------------	--	-----	--

2	うえから よんでも、よこから よんでも いいように、 に あう もじをひとつ えらびましょう。 ぴ で び ひ		こたえ	
---	--	--	-----	--

3	もじを ならべかえて ことばを つくりましょう。 う・ぎ・さ さぎう さうぎ ぎさう うさぎ	こたえ	
---	--	-----	--


4	つぎの みつつの ぶんに あう ものを ひとつ えら びましょう。 それは どうぶつです。 それは うまの なかまです。 それは しろと くの しまもようです。 しましま しまうま しろくま しろくろ	こたえ	
---	--	-----	--

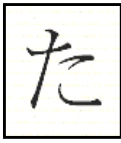
5	()の なかに ことばを いてて しりとり あ そびを しましょう。 りか () しごと とり かかし からだ かめら やさい	こたえ	
---	--	-----	--



にほんご（こくご）小1レベル ステップ1


____年____組____番 名前_____


【かたかな】

1	みぎの かたかなは なんと よみますか。 え む こ に		こたえ	
---	---------------------------------	---	-----	--

2	みぎの じを かたかなに した ものは どれでしょう。 ソ リ タ ク		こたえ	
---	---	---	-----	--

3	つぎの ぶんの なかから、かたかなで かく ことば を えらびましょう。 ぼくは りんごも めろんも だいすきだ。   ぼく りんご だいすき めろん		こたえ	
---	---	--	-----	--

4	つぎの ぶんの ()に あう ことばを えらびま しょう。 やきゅうは ()の ひとつです。 スポウツ スポオツ スポーシ スポーツ		こたえ	
---	---	---	-----	--

5	えに あう ことばを えらびましょう。 パイナンプル パイナシプル パイナップル パイナツプル		こたえ	
---	---	---	-----	--

にほんご（こくご）小1レベル ステップ1

____年____組____番 名前_____

【ことば】

1	つぎの ことばと なかまに なる ものを ひとつ えらびましょう。 ジュース・ぎゅうにゅう・こうちゃ にわとり コーヒー さくらんぼ いちご	こたえ	
---	---	-----	--

2	はんたいの いみの ことばを えらびましょう。 ほそい () ひろい ふとい まるい ながい	こたえ	
---	--	-----	--

3	つぎの ^{なか} 中から 「べんきょうに つかう もの」でない ことばを ひとつ えらびましょう。 けしゴム じょうぎ ブラシ ^{ほん} 本	こたえ	
---	---	-----	--

4	つぎの ^{ぶん} 文の ()に あう ことばを ひとつ えらびましょう。 いもうとが ひとりで () ないて いる。 ざわざわ にこにこ きらきら しくしく	こたえ	
---	--	-----	--

5	つぎのような ときに いう あいさつの ことばを えらびましょう。 しょくじを する まえ おやすみなさい おかえりなさい ごちそうさま いただきます	こたえ	
---	--	-----	--


にほんご（こくご）小1レベル ステップ1

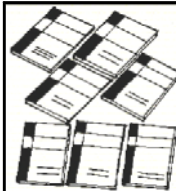
____年____組____番 名前_____

【かん字^じ】

1	<p>_____の かん字は なんと よみますか。</p> <p><u>青い</u> そら</p> <p>あか しろ あお とお</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>「日」には 「ひ」の ほかにも よみかたが あります。</p> <p>つぎの ときには なんと よみますか。</p> <p>ただしい ものを ひとつ えらびましょう。</p> <p>日ようび</p> <p>げつ にち もく きん</p>	こたえ	
---	---	-----	--

3	<p>^{みぎ}右の えから できた かん字^じは どれですか。</p> <p>土 入 王 子</p>		こたえ	
---	---	---	-----	--


4	<p>えに あうように ()に ことばをい れましょう。</p> <p>ノートが ()</p> <p>七まい 七さつ 九さつ 九まい</p>		こたえ	
---	--	---	-----	--


5	<p>_____を かん字^じで かくと どう なりますか。ただし い ものを えらびましょう。</p> <p>きゅうでんに すむ <u>おう</u>さま。</p> <p>大 中 青 王</p>	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小2レベル ステップ1

年 ^{くみ}組 ^{ばん}番 ^{なまえ}名前

【かたかな】

1	<p>右の ^え絵は 何ですか。</p> <p>() に 入る ものを えらびましょう。</p> <p>() コン</p> <p>パソ パン パン バソ</p>		こたえ	
---	---	---	-----	--

2	<p>右の ^え絵は 何ですか。</p> <p>ジョース シューヌ</p> <p>ジャーマ ジュース</p>		こたえ	
---	--	---	-----	--

3	<p>かたかなで ^か書く ことばを えらびましょう。</p> <p>あんでるせんの どうわは、なんと ^よ読んでも おもしろい。</p> <p>あんでるせん どうわ</p> <p>おもしろい なんと</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>かたかなで ^か書く ことばを えらびましょう。</p> <p>あめが ふりだしそうなので、れいんこおとを もって でかけなさい。</p> <p>れいんこおと でかけなさい</p> <p>ふりだしそう あめ</p>	こたえ	
---	--	-----	--

5	<p>かたかなで ^か書く ことばを えらびましょう。</p> <p>まどが かぜで がたがたと 音を たてる。</p> <p>かぜ がたがた</p> <p>たてる まど</p>	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【かなづかい】

1	<p>かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。</p> <p>いそいで かいだんを おりる。 きょうは なわとびを する。 おじいさんを えきえ おくる。 ぼくは 弟を おこす。</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

2	<p>かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。</p> <p>わたしは にはで あそぶ。 おじいさんが 木の えだを おる。 おもちゃを はこへ かたづける。 ひよこの 親は にわとりです。</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

3	<p>かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。</p> <p>しゃしんを うつす。 ぼくの みょうじは 村瀬です。 水たまりに ちゅういする。 わたしは しょうがくせいです。</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

4	<p>かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。</p> <p>バスに じょうしゃする。 びょうにんを きゅうきゅう車に のせる。 れっしゃが とうちやくする。 びょうきで にゅういんする。</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

5	<p>かなづかいの まちがって いる 文を みつけましょう。</p> <p>まっすぐに えだが のびて いる。 けんかの あとで あやまった。 手紙に きててを はる。 道に うつすらと 雪が つもる。</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【かん字】

1	<p>_____の かん字の 正しい よみかたを ひとつ えら びましょう。</p> <p><u>交番</u>に おまわりさんが います。</p> <p>こうはん かんばん こうばん とうばん</p>	こたえ	
---	---	-----	--



2	<p>つぎの 文の 中から、「食」を 「しょく」と 読ん で いる ものを ひとつ えらびましょう。</p> <p>三日分の 食べものを 買う。 夕食の メニューは なんですか。 きのう ハンバーグを 食べました。 食わずぎらいは よく ない。</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>_____の ことばは かん字で どのように 書きま すか。ひとつ えらびましょう。</p> <p>一日の できごとを <u>にっき</u>に 書く。</p> <p>日記 日計 日読 日語</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>_____の ことばは かん字で どのように 書きます か。ひとつ えらびましょう。</p> <p>昼<u>ま</u>から ねてばかりです。</p> <p>間 聞 門 内</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>_____の ひらがなを かん字に すると どう なりますか。ひとつ えらびましょう。</p> <p><u>ご</u>後から プールへ 行きます。</p> <p>午 干 先 牛</p>	こたえ	
---	--	-----	--

日本語（国語）小2レベル ステップ2-1

【ことば】

1	<p>_____の ことばの いみは どれが 正しいですか。</p> <p><u>きけん</u>な ところでは あそばない。</p> <p>さわがしい こと 音が しない こと たくさんの 人が いる こと あぶない こと</p>	こたえ	
2	<p>_____と はんたいの いみの ことばを えらびましょう。</p> <p>小学生は <u>子ども</u>です。</p> <p>おとな 女 男 人</p>	こたえ	
3	<p>_____を ていねいな ^い言いかたに なおした ものは どれですか。</p> <p>おととい、ぼくは ^{あさ}朝の ^じ六時に <u>おきた</u>。</p> <p>おきる おきます おきたよ おきました</p>	こたえ	
4	<p>つぎの 文を ()のように ^か書きなおすと どうなりますか。</p> <p>^{あね}姉は 大学生だ。(「^{まえ}二年前は」を つけたすと)</p> <p>姉は 二年前は 大学生だろう。 姉は 二年前は 大学生でしょう。 姉は 二年前は 大学生だった。</p>	こたえ	
5	<p>ア～エの どこに ^{てん}点(、)を うつと よいですか。</p> <p>雨が(ア)ふって(イ)きたので(ウ)いそいで(エ) ^{いえ}家に かえりました。</p> <p>ア エ イ ウ</p>	こたえ	


日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

____年____組____番 名前_____

【^{かんじ}漢字】

1	<p>____線のかん字の正しい読み方を、えらびましょう。</p> <p>本を読んだ<u>感想</u>を、作文に書く。</p> <p>かんあい かんし かんそう かんおもい</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>____のひらがなを、かん字になおすとどれになりますか。</p> <p><u>かいがん</u>を、さんぼする。</p> <p>海岩 海炭 海干 海岸</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>右のかん字の、やじるしが さして いる ところは、何画めに 書きますか。</p> <p>六画め 八画め 九画め 七画め</p>	こたえ	
---	---	-----	--

4	<p>つぎの____のカタカナを、かん字と送り^{おく}がなになおすと どうなりますか。下からひとつえらびましょう。</p> <p>にもつが <u>オモタク</u> なって きた。</p> <p>重たく 重く 重もたく 重もく</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>つぎのかん字の中から、「話」のように、「ごんべん」 をもつものを、ひとつえらびましょう。</p> <p>写 詩 神 間</p>	こたえ	
---	--	-----	--

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

____年____組____番 名前_____

【語く】

1	つぎのことばを、ひとつに組み合わせるとどんなことばになりますか。正しいものをえらびましょう。 親しい友 友人 親子 親友 <small>りょうしん</small> 両親	こたえ	
---	---	-----	--

2	つぎの文中の____の ^{い み} 意味に合うことばはどれですか。正しいものをえらびましょう。 スカーフをたたんで、 <u>二つ重ね</u> ^{がさ} にする。 <small>たいじゆう</small> <small>じゅうりよく</small> <small>じゆう</small> <small>じゅうだい</small> 体重 重力 二重 重大	こたえ	
---	---	-----	--

3	つぎの（ ）にかん字を一字つけくわえて、三字のじゅく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。 十年ぶりに、 ^{どうきゆう} 同級（ ）に会った。 生 学 人 <small>きやく</small> 客	こたえ	
---	--	-----	--

4	つぎの（ ）にじゅく語をつけくわえて、四字のじゅく語を作ります。ふさわしいものをえらびましょう。 野外（ ）に、ねっ心 ^{と く} に取り組む。 <small>かつどう</small> <small>しょう ぶ</small> <small>かんしん</small> 活動 先頭 勝負 感心	こたえ	
---	--	-----	--

5	つぎの文の中から、「ひく」がほかとちがう ^{い み} 意味 ^{つか} で使われているものをえらびましょう。 電話をひく。 オルガンをひく。 ギターをひく。 ピアノをひく。	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

年 組 番 名前

【言葉のきまり】

1	<p>「おくもの」を表すことばをえらびましょう。</p> <p>兄がつくえに本をおく。</p> <p>兄が つくえに 本を おく</p>	こ た え	
2	<p>つぎの文の主語をえらびましょう。</p> <p>兄さんは、いつもとてもやさしい。</p> <p>やさしい 兄さんは いつも とても</p>	こ た え	
3	<p>つぎの文の中から、「いつ」を表して、文をくわしくしている修飾語を、ひとつえらびましょう。</p> <p>毎朝わたしは弟を起こす。</p> <p>起こす 弟を わたしは 毎朝</p>	こ た え	
4	<p>つぎの文の _____ のことばは、どのことばを修飾して（くわしくして）いますか。ひとつえらびましょう。</p> <p><u>小さな</u>青い鳥が、たくさん木にとまる。</p> <p>青い とまる 木に 鳥が</p>	こ た え	
5	<p>つぎの文に、「、」をふたつと「。」をひとつつけるとき、よいと思う文をえらびましょう。</p> <p>母は駅へ兄をむかえに行きました</p> <p>母は駅へ兄を、むかえに、行きました。</p> <p>母は、駅へ、兄をむかえに行きました。</p> <p>母は駅へ、兄を、むかえに行きました。</p>	こ た え	

日本語（国語）小3レベル ステップ2-2

____年 ____組 ____番 名前_____

【ローマ字】

1	つぎのローマ字の大文字と小文字をしめしたもののの中から、大文字がまちがっているものを、一つえらびなさい。 K k V v G f S s	こたえ	
---	--	-----	--

2	つぎの言葉はローマ字の大文字で書かれている。これを小文字で書いたものを、一つえらびなさい。 D O T E g o t e d a t e d o t e b o t e	こたえ	
---	--	-----	--

3	つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。 教室 kyositu kyoositu kvousitu kyÔsitu	こたえ	
---	--	-----	--

4	つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。 かんじ kan ' zi kannzi kamzi kanzi	こたえ	
---	---	-----	--

5	つぎの言葉を正しくローマ字になおしたものをえらびなさい。 ばった batuta baata bata batta	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小4レベル ステップ2-2

____年____組____番 名前_____

【漢字の読み方と書き方】

1	<p>下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。</p> <p>ながめのよい<u>風景</u>。</p> <p>こうけい ふうけい ふうかく ふうこう</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

2	<p>下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。</p> <p>ふろしきで<u>包む</u>。</p> <p>やすむ かこむ たたむ つつむ</p>	こ た え	
---	--	-------------	--









3	<p>下線のついた漢字の読み方をえらびなさい。</p> <p><u>昨夜</u>の集まり。</p> <p>にちや こんや さくや しんや</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

4	<p>下線のついたひらがなを漢字に正しくなおしたものをえら びなさい。</p> <p>今日の午後に会<u>ぎ</u>がある。</p> <p>説 義 議 機</p>	こ た え	
---	--	-------------	--

5	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものをえら びなさい。</p> <p>たいせつな役わりを<u>は</u>たす。</p> <p>果 菓 波 終</p>	こ た え	
---	---	-------------	--

____年____組____番 名前_____

【漢字の筆順と画数】

1	<p>黒くぬられた三つの画が、「左から右へ順<small>じゆん</small>に書く」という筆順<small>ひっじゆん</small>のきまりにあてはまるものをえらびなさい。</p> <div>     </div>	こたえ	
2	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <div> <div>九画め 四画め</div> <div>八画め 六画め</div> </div> 	こたえ	
3	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <div> <div>七画め 十一画め</div> <div>八画め + 画め</div> </div> 	こたえ	
4	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <div> <div>七画め 五画め</div> <div>三画め 六画め</div> </div> 	こたえ	
5	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下からえらびなさい。</p> <div> <div>七画め 八画め</div> <div>九画め 六画め</div> </div> 	こたえ	

日本語（国語）小4レベル ステップ2-2

____年____組____番 名前_____

【語く】

1	<p>下線のついた言葉の正しい意味を、えらびなさい。</p> <p>わたしとあなたとでは、考え方が<u>ことなる</u>。</p> <p>気になる すれちがう ちがう 同じである</p>	こたえ	
2	<p>下線のついた言葉と、反対の意味を表す言葉をえらびなさい。</p> <p>山を<u>おりる</u>。</p> <p>登る 通る 乗る すべる</p>	こたえ	
3	<p>下線のついた言葉と同じ意味を表す言葉を、えらびなさい。</p> <p>となりの国と<u>いくさ</u>になる。</p> <p>せんそう しゅうせん 交流 ゆうこう 戦争 終戦 友好</p>	こたえ	
4	<p>下線のついた言葉とにた意味を持つ言葉を、えらびなさい。</p> <p>名画を<u>公開</u>する。</p> <p>公用 公平 表記 公表</p>	こたえ	
5	<p>次のじゅく語の中から、同じ漢字を重ねた^な成り立ち^たのものを、えらびなさい。</p> <p>点々 苦楽 しゅうい ていか 周囲 低下</p>	こたえ	

日本語（国語）小4レベル ステップ2-2

____年____組____番 名前_____

【言葉のきまり】

1	<p>次の文の空らんに入れるのによいと思うこそあど言葉を、えらびなさい。</p> <p>だれが（ ）しろと言ったのですか。</p> <p>そう その そこ そんな</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>次の文の中から、動詞（^{どうし}「どうする」を表す語）を、えらびなさい。</p> <p>いつも 母が 買う パンだ。</p> <p>パンだ 買う いつも 母が</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>次の文の中から、形容詞（^{けいようし}性質や様子^{せいしつ}を表す言葉）をえらびなさい。</p> <p>ぼくは赤いノートを買う。</p> <p>ぼく 赤い ノート 買う</p>	こたえ	
---	--	-----	--

4	<p>次の文の空らんに入れるとよいと思うものをえらびなさい。</p> <p>風もないのにドア（ ）開く。</p> <p>が から へ を</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>次の文の中から、こそあど言葉をえらびなさい。</p> <p>君がはいているそのくつ、かわいいね。</p> <p>君 かわいい その くつ</p>	こたえ	
---	--	-----	--

日本語（国語）小5レベル ステップ2-2【仮名づかい】

____年 ____組 ____番 名前 _____

1	<p>かなづかいの正しい文を、選びなさい。</p> <p>お母さんへは花をおくります。 お母さんへは花おおくります。 お母さんえは花をおくります。 お母さんへわ花をおくります。</p>	こたえ	
2	<p>かなづかいがまちがっているものを選びなさい。</p> <p>おとうさんとサッカーをする。 イルカはりこうな動物です。 おうかみはするどいきばを持っている。 ほうせき箱を開ける。</p>	こたえ	
3	<p>かなづかいがまちがっているものを選びなさい。</p> <p>少年は、おおかみが来たとさけんだ。 おおさまは青い花が好きでした。 駅前のおりに花屋がある。 ほおずきを手に持っている。</p>	こたえ	
4	<p>かなづかいのまちがっているものを選びなさい。</p> <p>ゆうせん的に取りあつかう。 <small>たからもの</small>宝物がうめられているとゆううわさがある。 電車で席をゆずるのはゆうきがいる。 ゆうえんちで一日遊ぶ。</p>	こたえ	
5	<p>かなづかいのまちがっているものを選びなさい。</p> <p>おばあさんは、おおきいつづらを選びました。 こおろぎは、羽をこすり合わせて鳴きます。 おやつにいちじくを食べました。 もう、どうこうゆっても、しかたがない。</p>	こたえ	

日本語（国語）小5レベル ステップ3-1

____年 ____組 ____番 名前_____

【漢字の読み方】【漢字のしくみときまり】

1	<p>下線のついた漢字の読み方を選びなさい。</p> <p>姉は、おとなしい<u>性</u>格だ。</p> <p>ひんかく せいしつ じんかく せいかく</p>	こたえ	
---	---	-----	--

2	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字になおしたものを選びなさい。</p> <p><u>へ</u>やに新しい本だなを置く。</p> <p>屋根 部分 部室 部屋</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>次のじゅく語の中から、「色」の読み方がほかの三つとはちがうものを選びなさい。</p> <p>色調 無色 特色 血色</p>	こたえ	
---	---	-----	--

4	<p>下線のついた部分に共通する漢字を選びなさい。</p> <p>きみは世<u>け</u>ん知らずだ。</p> <p>母の言いつけを、兄から<u>か</u>ん接に聞いた。</p> <p>検 間 関 言</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>次の文の（ ）に共通してあてはまる漢字を選びなさい。</p> <p>（ ）をうやまう。</p> <p>（ ）しく接する。</p> <p>題 楽 親 老</p>	こたえ	
---	---	-----	--

日本語（国語）小5レベル ステップ3-1

【語句】 _____年 _____組 _____番 名前 _____

1	<p>次の空らんには同じ漢字が入る。三字じゅく語が完成するように合うものを、選びなさい。</p> <p>輸出（ ） 生産（ ）</p> <p>士 器 量 所</p>	こたえ	
2	<p>次の言葉の中から、「外来語」にあたるものを選びなさい。</p> <p>ふでばこ つくえ 机</p> <p>ノート 教科書</p>	こたえ	
3	<p>「弱小」と反対の意味を表すじゅく語を、選びなさい。</p> <p>弱点 強化</p> <p>強大 強弱</p>	こたえ	
4	<p>下線のついた言葉と反対の意味を表すじゅく語を選びなさい。</p> <p>今日はそうじ<u>当番</u>だ。</p> <p>非番 門番</p> <p>番人 順番</p>	こた	
5	<p>空らんには、反対の意味を表す漢字が入る。合うものを、選びなさい。</p> <p>勝（ ）</p> <p>失 敗 転 戦</p>	こたえ	

日本語（国語）小5レベル ステップ3-1

____年 ____組 ____番 名前_____

【言葉のきまり】

1	<p>次の文の主語と述語^{じゆつ ご}を正しくぬき出したものを選びなさい。</p> <p>秋の 月は とても 美しい。</p> <p>月は・とても美しい 秋の月は・美しい 月は・美しい 秋の月は・とても美しい</p>	こたえ	
2	<p>次の文の下線のついた言葉は、どの言葉^{しゆうしよく}を修飾しているか。正しいものを選びなさい。</p> <p>緑の木々に朝の光がふりそそいだ。</p> <p>朝の 木々に ふりそそいだ 光が</p>	こたえ	
3	<p>次の文の下線のついた言葉と「並立^{へいりつ}の関係」にある言葉はどれか。正しいものを選びなさい。</p> <p>赤や<u>黄色</u>のきれいな花がさく。</p> <p>きれいな 赤や 花が さく</p>	こたえ	
4	<p>次の文の中から、「補助語^{ほじょ}」（前の言葉に意味をそえるはたらきをする言葉）を、選びなさい。</p> <p>そっと手紙を置いていく。</p> <p>手紙を そっと いく 置いて</p>	こたえ	
5	<p>次の文の中から、独立語^{どくりつご}にあたるものを、選びなさい。</p> <p>おはよう、きょうはいつもより早いね。</p> <p>いつもより きょうは おはよう 早いね</p>	こたえ	

日本語（国語）小6レベル ステップ3-1

____年____組____番 名前_____

【漢字の読み方と書き方】

1	<p>次の下線のついた漢字の読み方を選びなさい。</p> <p><u>巻頭</u>をかざる言葉。</p> <p>けんとう こんとう まきがしら かんとう</p>	こたえ	
---	--	-----	--

2	<p>次のじゅく語の読み方を選びなさい。</p> <p>対策</p> <p>たいがく たいせん たいさく たいさん</p>	こたえ	
---	--	-----	--

3	<p>次のじゅく語の読み方を選びなさい。</p> <p>八百屋</p> <p>よろずや やえや やおや はちおや</p>	こたえ	
---	---	-----	--

4	<p>下線のついたひらがなを漢字に正しくなおしたものを選びなさい。</p> <p>大失敗をして、顔が<u>まっさお</u>になる。</p> <p>真っ黒 真っ青 真っ赤 真っ白</p>	こたえ	
---	---	-----	--

5	<p>次のじゅく語の中から、「判」の読み方が、ほかの三つと異なるものを選びなさい。</p> <p>裁判 判断 判明 批判</p>	こたえ	
---	---	-----	--

6	<p>下線のついたカタカナは同じ漢字になおすことができる。 その漢字として正しいものを、選びなさい。</p> <p>遺品^{いひん}を大切に保<u>ゾン</u>する。 会社の<u>ソン</u>続をはかる。</p> <p>孫 在 存 尊</p>	こたえ	
---	--	-----	--

7	<p>「閉」という字には、「しめる」という読み方のほかに別の訓読みがある。次の中から、その読み方として正しいものを選びなさい。</p> <p>ただし、送りがなもふくめている。</p> <p>ふさぐ こめる とじる おろす</p>	こたえ	
---	--	-----	--



8	<p>下線のついたカタカナは、同じ漢字になおすことができる。 その漢字として正しいものを選びなさい。</p> <p>ゆっくりと<u>アル</u>く。 両国の<u>アユ</u>み寄りによって和平が成立する。</p> <p>招 来 歩 走</p>	こたえ	
---	--	-----	--

9	<p>次の漢字の中から、「段」と同じ音読みをもたないものを選びなさい。</p> <p>暖 男 談 探</p>	こたえ	
---	---	-----	--

10	<p>下線のついたカタカナにもっともよくあてはまる漢字を選びなさい。</p> <p>けんかしていた人と、<u>モト</u>の仲にもどる。</p> <p>元 下 基 本</p>	こたえ	
----	--	-----	--

____年____組____番 名前_____

【漢字の筆順・画数・送りがな】

1	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下から選りなさい。</p> <p>六画め 四画め 七画め 二画め</p>		こたえ	
2	<p>右の漢字の、矢じるしがさしている部分は、何画めに書くのが正しいのか。下から選りなさい。</p> <p>十画め 五画め 十一画め 九画め</p>		こたえ	
3	<p>次の中から、画数が十四画の漢字を選りなさい。</p> <p>蔵 駅 割 推</p>	こたえ		
4	<p>次の漢字と同じ画数の漢字を、一つ選りなさい。</p> <p>欲</p> <p>訳 染 呼 開</p>	こたえ		
5	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>魚がえさに<u>むらが</u>っている。</p> <p>群って 群らがって 群て 群がって</p>	こたえ		

6	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>大切に<u>やしない</u>そだてる。</p> <p>養い育てる 養ない育てる 養い育だてる 養ない育だてる</p>	こたえ	
---	--	-----	--

7	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>決勝戦で<u>あばれまわる</u>。</p> <p>暴ばれ回る 暴ばれ回わる 暴れ回る 暴れ回わる</p>	こたえ	
---	---	-----	--

8	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>発想の<u>あたらしさ</u>が求められている。</p> <p>新しさ 新らしさ 新たらしさ 新さ</p>	こたえ	
---	--	-----	--

9	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>雨が^ふ降っている。<u>したがって</u>、運動会は^{えんき}延期だ。</p> <p>従って 従て 従がって 従たがって</p>	こたえ	
---	--	-----	--

10	<p>下線のついたひらがなを正しく漢字と送りがなになおしたものを選りなさい。</p> <p>実力が上だからといって、<u>かならずしも</u>試合に勝てるわけではない。</p> <p>必しも 必も 必らずしも 必ずしも</p>	こたえ	
----	--	-----	--

日本語（国語）小6レベル ステップ3-2

____年 ____組 ____番 名前_____

【語句】

1	<p>次の中から「乗車」と同じように、「～を」「～に」に当たる意味の漢字がうしろに来るじゅく語を選びなさい。</p> <p> <small>ふ しよう</small> 負傷 時速 豊富 強化 </p>	こたえ	
2	<p>「上下」のように、反対の意味の漢字を組み合わせたじゅく語を選びなさい。</p> <p> 寒冷 貧富 <small>ふ ゆう</small> 富裕 </p>	こたえ	
3	<p>「工業化」のように、あとの字が前の字に意味をつけ加えた成り立ちのじゅく語を、選びなさい。</p> <p> 芸能 芸術的 手術 手芸 </p>	こたえ	
4	<p>次のじゅく語の組み立てを正しく示したものを選びなさい。</p> <p> 世界新記録 世 + 界新 + 記 + 録 世界新 + 記録 世界 + 新記 + 録 世界 + 新 + 記録 </p>	こたえ	
5	<p>次の意味を表す慣用句を、選びなさい。</p> <p> たいしたことはないと思って、みくびる。 </p> <p> えんぎをかつぐ たかをくくる 気が置けない だめをおす </p>	こたえ	

6	<p>下線のついたじゅく語の意味として正しいものを選びなさい。</p> <p><small>かれ</small> 彼は、日本各地を<u>転々</u>としている。</p> <p>別方向に散らばっていくこと。 次々と移っていくこと。 ころころと転がること。 行ったり来たりすること。</p>	こたえ	
---	---	-----	--

7	<p>次の漢字の中から、「老」という字の反対の意味を表すものを選びなさい。</p> <p>古 若 弱 年</p>	こたえ	
---	---	-----	--

8	<p>下線のついた言葉と反対の意味を表すじゅく語を選びなさい。</p> <p>たばこは<u>有税</u>だ。</p> <p>納税 税金 税関 無税</p>	こたえ	
---	--	-----	--

9	<p>下線のついた言葉と同じような意味をもつ言葉を、選びなさい。</p> <p>領地を^{かくだい}<u>拡大</u>する。</p> <p>主張 大小 最大 拡張</p>	こたえ	
---	--	-----	--

10	<p>次にあげたことわざの正しい意味を、選びなさい。</p> <p><small>しゅ</small> 朱に交われれば赤くなる</p> <p>はずかしいときは、顔が赤くなる。 人の言いなりになってはいけない。 人は友達によってよくも悪くもなる。 人に指図するのはやめたほうがよい。</p>	こたえ	
----	--	-----	--

日本語（国語）小6レベル ステップ3-2

____年 ____組 ____番 名前_____

【言葉のきまり】

1	<p>次の言葉の形をかえて名詞にしたものはどれか。 正しいものを選びなさい。</p> <p>いのる</p> <p>いのった いのれ いのり いのろう</p>	こたえ	
2	<p>次の言葉の中から、「動詞」を一つ選びなさい。</p> <p>古い ピアノ とても 買う</p>	こたえ	
3	<p>次の文で使われている形容動詞を言い切りの形になおした ものを選びなさい。</p> <p>ぼくは、静かにドアを開けた。</p> <p>静か 開ける 開き 静かだ</p>	こたえ	
4	<p>次の文の下線のついた連体詞は、どの言葉を修飾しているか。</p> <p><u>この</u>白いバラは、わたしの庭に咲きました。</p> <p>庭に 白い わたしの バラは</p>	こたえ	
5	<p>次の文の下線のついた感動詞はどのような意味で使われているか。</p> <p><u>もしもし</u>、さいふを落としましたよ。</p> <p>応答 呼びかけ あいさつ 感動</p>	こたえ	

6	<p>次の文の下線のついた助詞^{じょし}はどんな気持ちを表しているか。</p> <p>いっしょに遊ぼう<u>よ</u>。</p> <p>たずねる気持ち さそいかける気持ち 禁止する気持ち 命令する気持ち</p>	こたえ	
---	--	-----	--

7	<p>次の文の下線のついた助動詞^{じょどうし}は、どんな意味を表しているか。</p> <p>風に桜が散って、まるで雪の<u>ようだ</u>。</p> <p>意志（そう思う心）を表す。 人から聞いたことを表す。 たとえを表す。</p>	こたえ	
---	---	-----	--

8	<p>尊敬語^{そんけいご}には、「お（ご）～になる」や「～れる（られる）」 という言い方のほかに、尊敬^{そんけい}の意味をもつ特別な動詞^{どうし}を使っ た言い方がある。次の動詞を尊敬語^{そんけいご}にするとどうなるか。</p> <p>する</p> <p>なさる します させる いたす</p>	こたえ	
---	--	-----	--

9	<p>次の文を、敬語^{けいご}の種類^{しゆるい}のうちの「ていねい語」を使った言 い方になおすとどうなるか。正しいものを選びなさい。</p> <p>弟と家まで競争した。</p> <p>弟と家まで競争いたした。 弟と家まで競争します。 弟と家まで競争なさった。 弟と家まで競争しました。</p>	こたえ	
---	--	-----	--

10	<p>謙譲語^{けんじやうご}には、「お（ご）～する」という言い方のほかに特別 にへりくだった意味^{けい}の言葉^{げんじやうご}を使った言い方がある。 次の動詞を謙譲語^{けんじやうご}になおしたものを、選びなさい。</p> <p>もらう</p> <p>さしあげる もらいます いただく くださる</p>	こたえ	
----	---	-----	--